

感染症患者発生情報（週報）

埼玉県内情報 平成30年第27週（平成30年7月2日～平成30年7月8日）

今週の注目される疾患

図は次ページに掲載

全数把握対象疾患では、一類及び二類（結核を除く）感染症の届出はなかった。三類感染症は、腸管出血性大腸菌感染症5人、パラチフス1人の届出があった。四類感染症は、E型肝炎1人、A型肝炎4人、レジオネラ症7人の届出があった。五類感染症は、カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症3人、急性脳炎1人、劇症型溶血性レンサ球菌感染症1人、侵襲性インフルエンザ菌感染症1人、侵襲性肺炎球菌感染症2人、梅毒6人、百日咳24人の届出があった。百日咳は、前週に引き続き多い。

定点把握対象疾患では、ヘルパンギーナ(0.87 1.77：図1)の定点当たり報告数は、前週より増加した。保健所別では、15保健所管内で前週を上回り、南部(2.20 5.80)、越谷市(1.13 5.13)保健所管内で増加が著しい。年齢階級別では1～4歳で報告数の81.5%を占めており、1歳が最も多い。手足口病(0.87 1.14)の定点当たり報告数は、前週より増加した。保健所別では、本庄(2.50 4.50)保健所管内で大きく増加した。前述の2疾患は夏型感染症であることから今後の動向に注意が必要である。咽頭結膜熱(1.18 1.15：図2)の定点当たり報告数は前週と同水準であり、多い状況が続いている。保健所別では、南部(2.80)、幸手(2.67)、川口市(2.23)保健所管内からの報告が多い。眼科定点報告対象疾患では、急性出血性結膜炎4人、流行性角結膜炎(1.54 1.37：図3)56人の報告があり、後者の報告数は減少したが、依然多い状況である。基幹定点報告対象疾患では、無菌性髄膜炎1人の報告があった。

<全数把握対象疾患の患者情報>

三類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	5人(類型 患者5人、 血清型 O157 2人、O121 2人、O111 1人)
	パラチフス	1人(推定感染地域 国外)
四類感染症	E型肝炎	1人(推定感染地域 国内)
	A型肝炎	4人(推定感染地域 国内3人、不明1人)
	レジオネラ症	7人(病型 肺炎型7人)
五類感染症	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	3人(菌種 <i>Enterobacter</i> sp. 1人、 <i>Klebsiella</i> sp. 1人、 <i>Serratia</i> sp. 1人)
	急性脳炎	1人(病原体 不明)
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1人(血清群 G群)
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	1人
	侵襲性肺炎球菌感染症	2人
	梅毒	6人(病型 早期顕症 期3人、早期顕症 期2人、 晩期顕症1人)
	百日咳	24人(年齢階級 3歳1人、4歳1人、5歳1人、 6歳4人、7歳2人、8歳1人、 9歳4人、10歳代4人、20歳代2人、 30歳代3人、50歳代1人)

1 この情報に関する御質問・御意見等がございましたら、下記まで御連絡ください。
衛生研究所 感染症情報担当者会議(感染症疫学情報担当) TEL: 0493-59-9325 FAX: 0493-59-9613

e-mail: p5349952@pref.saitama.lg.jp URL: <http://www.pref.saitama.lg.jp/b0714/surveillance/index.html>

2 全国の感染症発生動向に関する情報は、国立感染症研究所の感染症疫学センターホームページ(URL: <http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html>)で御覧になれます。

<今週の注目される定点把握対象疾患の推移>

図1 ヘルパンギーナ

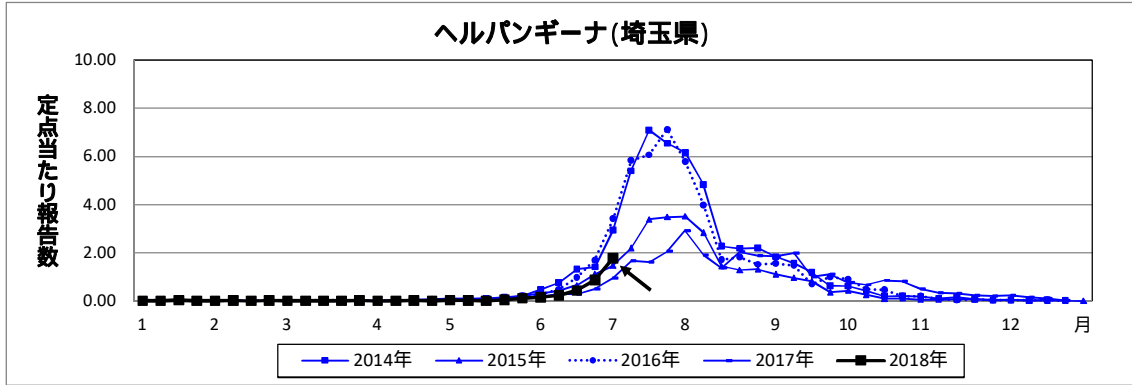


図2 咽頭結膜熱

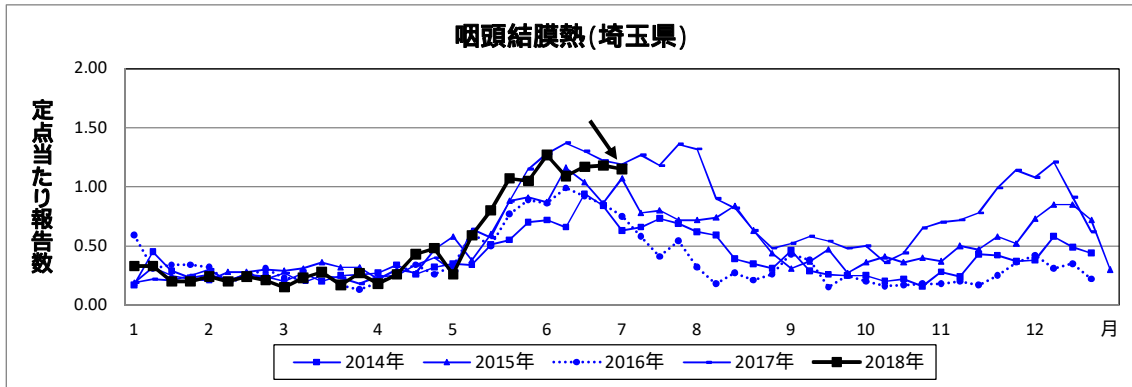
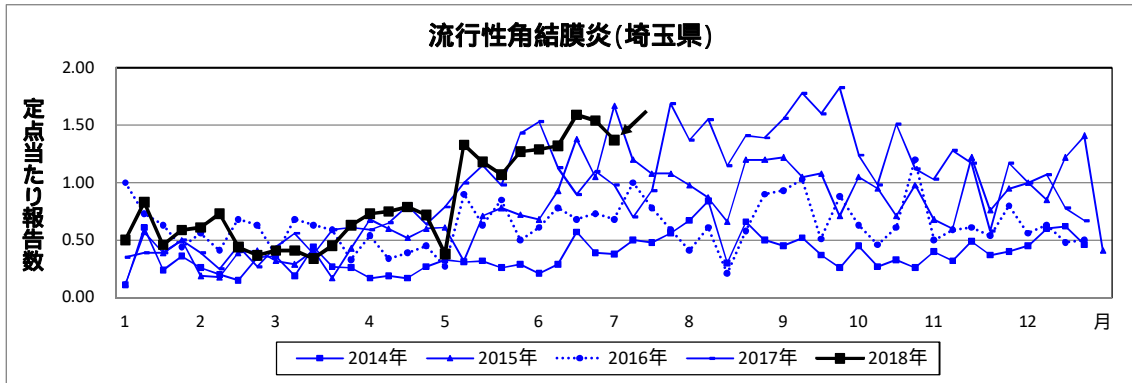


図3 流行性角結膜炎



感染症発生状況(全数把握対象疾患)
(第27週)

(2018年7月10日 15:00集計)

	今週 届出	累 計		今週 届出	累 計
一類感染症					
エボラ出血熱			ペスト		
クリミア・コンゴ出血熱			マールブルグ病		
痘そう			ラッサ熱		
南米出血熱					
二類感染症					
急性灰白髄炎			中東呼吸器症候群(MERS)		
結核*	-	-	鳥インフルエンザ(H5N1)		
ジフテリア			鳥インフルエンザ(H7N9)		
重症急性呼吸器症候群(SARS)					
三類感染症					
コレラ		1	腸チフス		1
細菌性赤痢		13	パラチフス	1	1
腸管出血性大腸菌感染症	5	64			
四類感染症					
E型肝炎	1	19	東部ウマ脳炎		
ウエストナイル熱			鳥インフルエンザ(H5N1及びH7N9を除く)		
A型肝炎	4	30	ニパウイルス感染症		
エキノコックス症			日本紅斑熱		
黄熱			日本脳炎		
オウム病		1	ハンタウイルス肺症候群		
オムスク出血熱			Bウイルス病		
回帰熱			鼻疽		
キャサヌル森林病			ブルセラ症		
Q熱			ベネズエラウマ脳炎		
狂犬病			ヘンドラウイルス感染症		
コクシジオイデス症			発しんチフス		
サル痘			ポツリヌス症		
ジカウイルス感染症			マラリア		3
重症熱性血小板減少症候群			野兔病		
腎症候性出血熱			ライム病		
西部ウマ脳炎			リッサウイルス感染症		
ダニ媒介脳炎			リフトバレー熱		
炭疽			類鼻疽		
チングニア熱			レジオネラ症	7	52
つつが虫病		2	レプトスピラ症		
デング熱			ロッキー山紅斑熱		
五類感染症					
アメーバ赤痢		18	侵襲性肺炎球菌感染症	2	88
ウイルス性肝炎(E型・A型を除く)		3	水痘*		5
カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	3	31	先天性風しん症候群		
急性弛緩性麻痺(急性灰白髄炎を除く)		2	梅毒	6	100
急性脳炎	1	24	播種性クリプトコックス症		2
クリプトスポリジウム症			破傷風		2
クロイツフェルト・ヤコブ病		1	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症		
劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1	20	バンコマイシン耐性腸球菌感染症		2
後天性免疫不全症候群		19	百日咳	24	161
ジアルジア症		1	風しん		7
侵襲性インフルエンザ*菌感染症	1	12	麻しん		9
侵襲性髄膜炎菌感染症		1	薬剤耐性アシネトバクター感染症		2
指定感染症	該当疾患は無し				

水痘*：患者が入院を要すると認められるものに限る。

ウイルス性肝炎(E型・A型を除く)再掲	B型	C型	D型	その他
累計	2	1		

累計は診断日で集計

*結核は月単位で集計、別に掲載します。

感染症発生動向調査 週情報 (第27週) 保健所別 (平成30年7月2日～平成30年7月8日)

保健所	インフルエンザ # 1		RSウイルス感染症		咽頭結膜熱		A群レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘		手足口病		伝染性紅斑		突発性発しん		ヘルパンギナ		流行性耳下腺炎		急性出血性結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎 # 2		無菌性髄膜炎		マイコプラズマ肺炎 # 3		クラミジア肺炎		感染性胃腸炎(入院)	
	報告数	発生数	報告数	発生数	報告数	発生数	報告数	発生数	報告数	発生数	報告数	発生数	報告数	発生数	報告数	発生数	報告数	発生数	報告数	発生数	報告数	発生数	報告数	発生数	報告数	発生数	報告数	発生数	報告数	発生数	報告数	発生数	報告数	発生数		
全	3	62	187	587	1,090	118	184	61	118	287	29	4	56	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
県	0.01	0.38	1.15	3.62	6.73	0.73	1.14	0.38	0.73	1.77	0.18	0.10	1.37	-	0.09	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
朝霞	-	5	20	69	120	9	10	7	14	12	4	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
鴻巣	-	1	5	45	64	10	3	3	-	9	2	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
東松山	-	-	3	11	37	-	6	1	3	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
秩父	-	-	-	-	2	-	5	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
本庄	-	-	8	13	3	2	18	-	3	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
熊谷	-	-	10	36	119	4	2	-	5	14	1	-	9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
加須	-	-	3	6	3	2	2	1	3	13	-	2	13	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
春日部	-	-	50	100	50	33	33	0.17	0.50	2.17	-	2.00	13.00	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
幸手	-	3	6	37	73	9	5	2	3	14	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
坂戸	-	-	6	24	51	32	8	5	-	8	11	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
草加	-	-	0.67	2.67	5.67	3.56	0.89	0.56	-	0.89	1.22	0.11	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
狭山市	-	-	2	13	51	71	8	10	1	7	52	1	10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
南本市	1	11	14	48	60	4	12	10	2	29	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
川越市	0.13	2.20	2.80	9.60	12.00	0.80	2.40	2.00	0.40	5.80	0.40	-	1.00	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
越谷市	-	-	-	-	11	14	3	6	5	6	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
川口市	-	-	2	13	21	17	4	10	8	13	41	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
さいたま市	1	11	26	62	201	30	38	14	25	32	5	-	11	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
(- : 0.00)	0.02	0.41	0.96	2.30	7.44	1.11	1.41	0.52	0.93	1.19	0.19	-	1.38	-	1.00	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

#1 インフルエンザを除く #2 真菌性を含む #3 オウム病を除く

感染症発生動向調査 週情報 報告患者数 年齢別 (第27週 平成30年7月2日～平成30年7月8日)

	年齢別																					
	合計	-6ヵ月	12ヵ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80～	
インフルエンザ #1	3	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
RSウイルス感染症	合計	-6ヵ月	12ヵ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80～	
咽頭結膜熱	62	8	12	23	12	4	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	187	1	12	38	23	33	31	13	13	7	5	4	4	1	2							
感染性胃腸炎	587	-	4	26	30	72	93	83	76	53	38	42	49	2	19							
水痘	1,090	7	77	145	122	140	132	105	75	58	45	34	79	12	59							
手足口病	118	1	2	4	5	4	13	11	11	27	20	8	12	-	-							
伝染性紅斑	184	2	13	44	43	34	20	14	3	1	6	2	2	-	-							
突発性発しん	61	-	2	8	6	7	9	14	4	5	2	1	2	-	1							
ヘルパンギーナ	118	2	39	61	12	3	1	-	-	-	-	-	-	-	-							
流行性耳下腺炎	287	1	14	79	63	52	40	16	10	5	2	2	3	-	-							
急性出血性結膜炎	29	-	2	1	2	4	4	4	3	-	5	4	-	-	-							
流行性角結膜炎	合計	-6ヵ月	12ヵ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70～		
細菌性髄膜炎 #2	4	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	1	-	
無菌性髄膜炎	56	1	1	3	2	4	3	3	-	2	1	1	6	1	5	3	6	6	6	2	6	
マイコプラズマ肺炎	合計	0歳	1-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70～					
クラミジア肺炎 #3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	
(入院)インフルエンザ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

表中の数値は各定点からの報告数 (- : 0)

#1 鳥インフルエンザを除く

#2 真菌性を含む

#3 オウム病を除く

全国・関東情報

第25週 (6月18日～6月24日)

平成30年7月11日

<全国情報>

インフルエンザ: 定点当たり報告数は増加した。都道府県別の上位3位は沖縄県(2.09)、茨城県(0.34)、宮崎県(0.34)、鹿児島県(0.32)である。基幹定点からのインフルエンザ入院サーベイランスにおける報告数は8例と前週と比較して減少し、6都県から報告があった。

小児科定点報告疾患(主なもの): RSウイルス感染症の定点当たり報告数は3週連続で増加した。都道府県別の上位3位は沖縄県(4.53)、新潟県(1.16)、島根県(0.83)である。咽頭結膜熱の定点当たり報告数は2週連続で減少した。都道府県別の上位3位は新潟県(1.93)、山形県(1.43)、佐賀県(1.39)である。A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は横ばいであった。都道府県別の上位3位は鳥取県(5.53)、新潟県(4.84)、福井県(4.45)である。感染性胃腸炎の定点当たり報告数は3週連続で減少した。都道府県別の上位3位は鳥取県(12.11)、大分県(10.50)、熊本県(9.04)である。水痘の定点当たり報告数は増加した。都道府県別の上位3位は福岡県(0.79)、福井県(0.77)、滋賀県(0.69)である。手足口病の定点当たり報告数は第19週以降増加が続いている。都道府県別の上位3位は大分県(13.19)、宮崎県(8.43)、福岡県(5.98)である。伝染性紅斑の定点当たり報告数は増加した。都道府県別の上位3位は神奈川県(1.42)、岩手県(1.28)、山形県(1.17)である。流行性耳下腺炎の定点当たり報告数は増加した。都道府県別の上位3位は青森県(0.95)、宮崎県(0.69)、大分県(0.67)である。

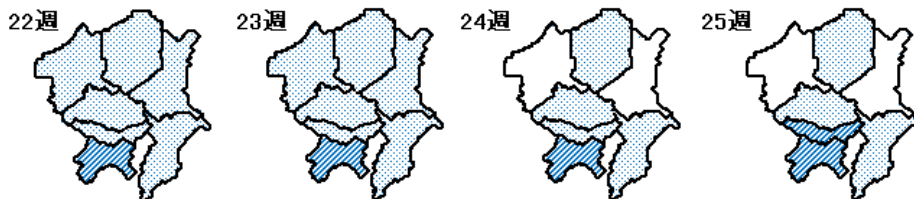
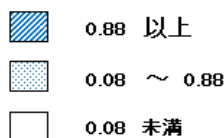
基幹定点報告疾患: マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は2週連続で減少した。都道府県別の上位3位は秋田県(1.00)、青森県(0.67)、石川県(0.60)である。感染性胃腸炎(ロタウイルスに限る)の定点当たり報告数は3週連続で減少した。18都道府県から30例報告があり、年齢別では0歳(5例)、1～4歳(18例)、5～9歳(6例)、10代(1例)であった。

Infectious Diseases Weekly Report Japan 2018年 第25週(6月18日～6月24日): 通巻第20巻 第25号 より

<関東情報>

伝染性紅斑の定点当たり報告数は、神奈川県(1.42)、東京都(1.15)からの報告が多い。

伝染性紅斑



平成30年 25週

	全国	関東地域	茨城県	栃木県	群馬県	埼玉県	千葉県	東京都	神奈川県	
インフルエンザ #1	報告数	434	114	41	5	-	12	5	35	16
	定点当たり	0.09	0.08	0.34	0.07	-	0.05	0.02	0.08	0.05
RSウイルス感染症	報告数	1,130	240	5	18	12	48	27	82	48
	定点当たり	0.36	0.25	0.07	0.38	0.22	0.29	0.20	0.31	0.23
咽頭結膜熱	報告数	2,481	788	60	16	46	190	168	198	110
	定点当たり	0.79	0.83	0.80	0.33	0.85	1.17	1.24	0.76	0.52
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告数	9,126	3,159	210	128	168	703	430	830	690
	定点当たり	2.89	3.33	2.80	2.67	3.11	4.31	3.19	3.18	3.24
感染性胃腸炎	報告数	19,180	5,828	440	121	312	1,350	700	1,787	1,118
	定点当たり	6.07	6.14	5.87	2.52	5.78	8.28	5.19	6.85	5.25
水痘	報告数	1,225	430	16	18	16	99	66	84	131
	定点当たり	0.39	0.45	0.21	0.38	0.30	0.61	0.49	0.32	0.62
手足口病	報告数	3,926	558	18	18	149	81	88	117	87
	定点当たり	1.24	0.59	0.24	0.38	2.76	0.50	0.65	0.45	0.41
伝染性紅斑	報告数	1,116	786	4	32	4	79	65	299	303
	定点当たり	0.35	0.83	0.05	0.67	0.07	0.48	0.48	1.15	1.42
突発性発しん	報告数	1,717	555	24	25	27	101	74	183	121
	定点当たり	0.54	0.58	0.32	0.52	0.50	0.62	0.55	0.70	0.57
ヘルパンギーナ	報告数	2,032	404	18	15	23	73	85	139	51
	定点当たり	0.64	0.43	0.24	0.31	0.43	0.45	0.63	0.53	0.24
流行性耳下腺炎	報告数	609	151	7	2	8	28	27	43	36
	定点当たり	0.19	0.16	0.09	0.04	0.15	0.17	0.20	0.16	0.17
急性出血性結膜炎	報告数	18	8	-	-	-	4	3	-	1
	定点当たり	0.03	0.04	-	-	-	0.10	0.09	-	0.02
流行性角結膜炎	報告数	651	260	15	4	7	65	30	24	115
	定点当たり	0.93	1.24	0.88	0.33	0.47	1.59	0.86	0.63	2.21
細菌性髄膜炎 #2	報告数	8	3	-	-	-	-	-	2	1
	定点当たり	0.02	0.04	-	-	-	-	-	0.08	0.10
無菌性髄膜炎	報告数	21	4	-	-	1	3	-	-	-
	定点当たり	0.04	0.05	-	-	0.11	0.27	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	報告数	60	11	3	1	-	2	3	2	-
	定点当たり	0.13	0.13	0.23	0.14	-	0.18	0.33	0.08	-
クラミジア肺炎 #3	報告数	1	1	-	-	-	-	-	1	-
	定点当たり	0.00	0.01	-	-	-	-	-	0.04	-
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	報告数	30	2	-	-	-	-	1	1	-
	定点当たり	0.06	0.02	-	-	-	-	0.11	0.04	-

#1 鳥インフルエンザを除く

#2 真菌性を含む

#3 オウム病を除く

(-:0.00)

☆ この情報は感染症法に基づく感染症発生動向調査により、埼玉県衛生研究所、さいたま市健康科学研究センター、川越市保健所、越谷市保健所及び川口市保健所の病原体検査情報をまとめたものです。

今月のコメント

腸管出血性大腸菌 O157 は5月に引き続き 14 件検出されました。

6月に搬入された麻しん検体は 36 検体で、2例4検体から麻しんウイルスが検出されました。また、風しん検体は 11 検体搬入され、このうち2例4検体から風しんウイルスが検出されました。風しんウイルスは、麻しん検体からも1例2検体で検出されました。

また、手足口病からエンテロウイルス A71 型が 5 件検出されました。

細菌検出状況

平成30年6月30日現在

病原体名		分離月	4月	5月	6月	6月分に関する備考
三類	赤痢菌		1 [1]	7[7]		
	腸管出血性大腸菌 O157		2	14	14	H7(VT1&2): 11, H検査中(VT1&2): 1 H7(VT2): 1, H検査中(VT2): 1
	腸管出血性大腸菌 O26		1	1		
	腸管出血性大腸菌その他		3	5	1	OUT:H-(VT2):1
四類	レジオネラ菌			1	1	<i>L. pneumophila</i> (SG2):1
五類	バンコマイシン耐性腸球菌 (VRE)			1		
	溶血性レンサ球菌 (劇症型)			1	1	<i>Streptococcus dysgalactiae</i> subsp. <i>equisimilis</i> : 1
	溶血性レンサ球菌 (溶レン菌感染症)		3	4	3	<i>Streptococcus pyogenes</i> (T3): 1 <i>Streptococcus pyogenes</i> (T4): 1 <i>Streptococcus pyogenes</i> (T12): 1
	その他		4	7	7	・カルバペネム耐性腸内細菌科細菌 (CRE): 3 (<i>Enterobacter aerogenes</i> : 3) ・感染性胃腸炎: 4 (<i>Campylobacter coli</i> : 1, <i>E. coli</i> : 3)

[]内は海外感染例再掲

ウイルス検出状況

全数把握対象疾患

四類感染症

平成30年6月30日現在(累計:1月~)

五類感染症

平成30年6月30日現在(累計:1月~)

臨床診断名	ウイルス	検出月 検体合計数				その他のウイルス
		4月	5月	6月	累計	
E型肝炎	検体数	5	6	18	42	
	E型肝炎	3		3	10	
	検査中			2	2	
A型肝炎	検体数	3	6	13	23	
	A型肝炎	3	6	13	23	
重症熱性血小板減少症候群	検体数	2			2	
デング熱	検体数				1	
	デング				1	
急性弛緩性麻痺	検体数			5	5	
	エンテロ D68					
	EB			1	1	
急性脳炎 (四類以外)	検体数	11	22	3	78	
	ライノ		2		4	
	単純ヘルペス 1		1		2	
	EB				3	
	サイトメガロ		1		1	
	ヒトヘルペス 6	2	2		5	
	ヒトヘルペス 7	1	1		3	
ムンプス		2		2		
ロタ (A)	1	1	1	3		
風しん	検体数	3	7	11	31	麻しん(ワクチン株)(2), エンテロ nt(1), ライノ(1), インフルエンザ B(1), アデノ nt(1)
	検査中			4	4	
	検査中			3*	3	
先天性風しん症候群	検体数			2	2	
	検査中			2*	2	
麻しん	検体数	39	129	36	246	麻しん(ワクチン株)(2), 風しん(2), ライノ(7), ヒトヘルペス 6(9), ヒトヘルペス 7(2), ヒトパルボ B19(2), アデノ nt(1), インフルエンザ AH3(1), インフルエンザ B(1), インフルエンザ C(1)
	麻しん	3	2	4	19	
	検査中			14**	14	

*: 風しんウイルスは陰性です。 **: 麻しんウイルスは陰性です。 nt: not typed

定点把握対象疾患

季節性インフルエンザ

平成30年6月30日現在(累計：1月～)

臨床診断名	検出月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	累計	その他のウイルス
		検体数	検体数	検体数	検体数	検体数	検体数	検体数	検体数	検体数	検体数	検体数	検体数		
インフルエンザ	検体数	266	198	112	36	13	7							632	RS(3), ヒトメタニューモ(2), コロナ(3), ボカ(1), ライノ(7), 単純ヘルペス1(1), アデノ nt(2)
	インフルエンザ AH1pdm09	52	3	6										61	
	インフルエンザ AH3	56	59	51	26	9	3							204	
	インフルエンザ A				1									1	
	インフルエンザ B	151	130	52	4	1								338	
	インフルエンザ C		1											1	
	検査中						3							3	

nt : not typed

五類定点把握対象疾患 (季節性インフルエンザを除く)

平成30年6月30日現在(累計：1月～)

臨床診断名	ウイルス	検出月 検体合計数												累計	その他のウイルス
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月		
	検体数	21	32	41	34	46	71							245	
RSウイルス 感染症	検体数	6	2	6	4	2	6							26	ヒトメタニューモ(1), パラインフルエンザ 3(3), コロナ(2), アデノ 1(1), アデノ 2(1)
	RS	5	2	5	3		2							17	
	検査中						2							2	
咽頭結膜熱	検体数	1	2	4	2	10	8							27	
	アデノ 1					4	2							6	
	アデノ 2			2	1	5	5							13	
	アデノ 5			1										1	
	検査中						1							1	
感染性胃腸炎	検体数	7	7	16	5	12	16							63	アデノ 1(1), アデノ 2(2), アデノ 31(1), ライノ(2), ヒトヘルペス7(1)
	ノロ	3	4	7	1	2	3							20	
	サポ	1				1	2							4	
	アストロ				1									1	
	ロタ (A)			1	1									2	
	アデノ 40/41				1	1								2	
検査中						2							2		
水痘	検体数		2	1										3	
	水痘帯状疱疹		2	1										3	
手足口病	検体数				1	4	8							13	ライノ(2)
	コクサッキー A16					1	1							2	
	エンテロ A71				1	2	5							8	
	検査中						2							2	
伝染性紅斑	検体数				1		1							2	
	ヒトパルボ B19				1									1	
突発性発しん	検体数		2		1	1	1							5	
	ヒトヘルペス 6		1		1									2	
ヘルパンギーナ	検体数		1				7							8	単純ヘルペス 1(1)
	コクサッキー A2						1							1	
	コクサッキー A4						4							4	
	エンテロ A71						1							1	
流行性耳下腺炎	検体数				2	1								3	
	ムンプス				2	1								3	
流行性 角結膜炎	検体数				2	3	5							10	
	アデノ 53					1								1	
	アデノ 54				2	2	4							8	
無菌性髄膜炎	検体数	7	16	14	16	13	19							85	
	コクサッキー B4					3								3	
	エンテロ A71					1								1	
	ライノ		1			1								2	
	EB	1		2										3	
	サイトメガロ		2											2	
	ヒトヘルペス 6						3							3	
	ヒトヘルペス 7	1		2										3	
	ムンプス	1												1	
検査中						13							13		

[総合トップ](#) > [県政情報・統計](#) > [県概要](#) > [組織案内](#) > [保健医療部の地域機関](#) > [衛生研究所](#) > [感染症情報センター](#) > [感染症発生動向調査](#) > [感染症発生動向調査 2018年](#) > [感染症の流行状況 2018年 第27週](#)

感染症発生動向調査 2018年

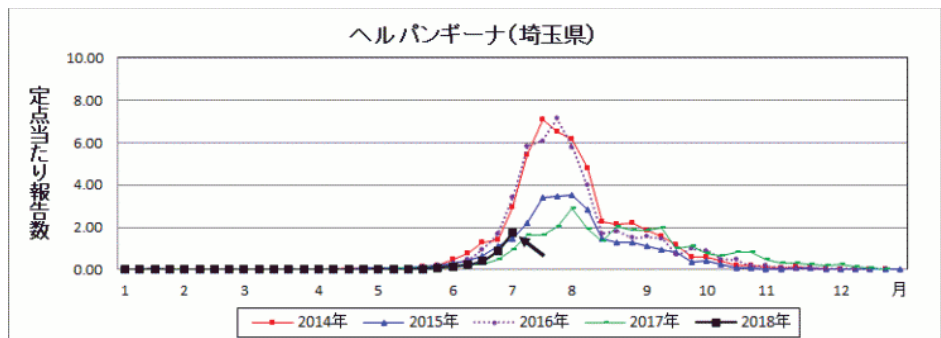
- [感染症の流行状況 2018年 第1週](#)
- [感染症の流行状況 2018年 第2週](#)
- [感染症の流行状況 2018年 第3週](#)
- [感染症の流行状況 2018年 第4週](#)
- [感染症の流行状況 2018年 第5週](#)
- [感染症の流行状況 2018年 第6週](#)
- [感染症の流行状況 2018年 第7週](#)
- [感染症の流行状況 2018年 第8週](#)
- [感染症の流行状況 2018年 第9週](#)
- [感染症の流行状況 2018年 第10週](#)
- [感染症の流行状況 2018年 第11週](#)
- [感染症の流行状況 2018年 第12週](#)
- [感染症の流行状況 2018年 第13週](#)
- [感染症の流行状況 2018年 第14週](#)
- [感染症の流行状況 2018年 第15週](#)
- [感染症の流行状況 2018年 第16週](#)
- [感染症の流行状況 2018年 第17週](#)
- [感染症の流行状況 2018年 第18週](#)
- [感染症の流行状況 2018年 第19週](#)
- [感染症の流行状況 2018年 第20週](#)
- [感染症の流行状況 2018年 第21週](#)
- [感染症の流行状況 2018年 第22週](#)
- [感染症の流行状況 2018年 第23週](#)
- [感染症の流行状況 2018年 第24週](#)
- [感染症の流行状況 2018年 第25週](#)

感染症の流行状況 2018年 第27週

2018年第27週（平成30年7月2日～7月8日）の要点 平成30年7月11日

ヘルパンギーナの定点当たり報告数は、前週よりも増加しました。外出後の手洗い・うがいとともに、十分な休養をとるよう心がけてください。また、お子さんの体調がすぐれない時は、医療機関に電話で相談の上、早目に受診してください。

- [インフルエンザに関する情報の掲載ページへ](#)
- [麻疹及び風しんに関する情報の掲載ページへ](#)



感染症流行状況

疾患	推移	流行状況	疾患	推移	流行状況
インフルエンザ	→	★	伝染性紅斑（りんご病）	→	★
RSウイルス感染症	→	★	突発性発しん	→	★
咽頭結膜熱（プール熱）	→	★★★	ヘルパンギーナ	↑	★★
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	↓	★★	流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）	→	★
感染性胃腸炎	→	★	急性出血性結膜炎	→	★
水痘（みずぼうそう）	→	★★	流行性角結膜炎	↓	★★★
手足口病	↑	★★			

*1.推移、流行状況は、県内全域の傾向です。*2.推移は2週間前からの傾向を示します。（→:増減無し、↑:増加、↓:減少）*3.流行状況は今週の流行を示します。（小さい←★、★★、★★★→大きい）

疾患名をクリックすると、各疾患の流行状況のグラフがご覧いただけます。

全国の感染症発生動向状況については、国立感染症研究所のホームページ「[感染症疫学センター](#)」でご覧になれます。

この情報は毎週水曜日に更新する予定です。ただし、祝日等により変更の場合もあります。



埼玉県のマスコット コバトン